

留学結果レポート

私は2024年9月から2025年4月までフランスのブルターニュ地方の都市カンペールにあるEMBA business schoolに語学留学をしました。そこでは主にフランス語の学習や英語でのプレゼンテーション、ブルターニュ地方の歴史や文化について学んでいました。留学前にフランス語は少し勉強していたのですが、話すことは全くできず簡単なあいさつ程度のことしかできませんでした。カンペールでは英語を話すことができる人があまりいないので、学校以外ではフランス語を使わないといけませんでした。そのため、相手が話していることがわからないことが多くあったり、伝えたいことや聞きたいことがうまく聞けなかったりしてとても大変でした。しかし、フランス語で伝えようとして言葉がわからなくて戸惑っていても嫌な顔をせず待ってくれたり、推し量ってくれたりしてくれる人が多かったおかげで、不安や緊張は徐々になくなっていきました。

カンペールの生活面では、パリからEMBAにきた学生とシェアハウスをしていました。彼は英語を話すことができたので、ゴミの出し方や交通機関の使い方、日常の買い物などの暮らしに必要なことはすぐにわかりやすく教えてもらえたおかげで普段の生活にはすぐに慣れることができました。フランス語の学習においても授業でわからなかったこともすぐに聞くこともできて、この留学においてとても大きな存在でした。

生活面で他に、日照時間やいろいろな店の営業時間や営業日、交通ルールなど日本とは違う部分が多くありました。特に、日照時間については、日の出が遅く日没も遅いので、到着当時は時差ボケもあり生活リズムを整えるのがとても大変でした。しかし、大変なことが多くありつつも日本とは違う新鮮な体験でした。

EMBAには日本人の留学生だけでなく、韓国や中国からの留学生も多くいました。彼らとの交流はとても刺激的で面白いものでした。それぞれの国の文化や、外からはわからない部分については話していて興味深いことが多くありました。特に韓国人の食についてや、それぞれの国のサブカルチャーについての話はとても面白いものでした。ほかに、母国語が異なる者同士でフランス語を学ぶことから、それぞれの母国語との違いや共通点について共通言語の英語でやりとりすることや、英語を使って他の言語を学ぶことでより英語について理解でき、また、新しく言語を学ぶことの面白さを感じることができ、他の言語にもチャレンジしたいと思いました。

この留学を通して、語学力の向上や、日本では体験できないこと、他の国の文化理解など様々なことが身につきました。今後もフランス語や英語の勉強を続け、学んだことや経験したことも参考に国際的な感覚を身につけ、将来に役立てたいと思います。